

「人」を重要な経営資源と捉え、生産性を阻害する健康課題に経営的な視点から解決に取り組む

健康経営の実現へ

経営のゴールイメージ:「お客様からは感謝され、社会から高く評価され、社員は生き生きと仕事をしている」

2015 / 2016

2 2 2 2
0 0 0 0
1 1 1 1
0 1 3 4

2 2 2
0 0 0
1 1 1
7 8 9

計画

- 従業員アンケート
- 各拠点課題分析
- 現状課題把握
- 実施施策検討



[メンタルケア]



[運動機能検査]



[健康リスク評価]



[FHAB+構築]

実施

- 働き方トライアル
- 個人健康ミッドポータル整備
- 健康計測器配布
- 意識啓発セミナー



[健康経営推進室スタンディングワーク]



[意識啓発イベント・セミナー]

改善

- 意識啓発促進ポスター掲示
- 他拠点への展開
- 利用促進イベント開催



[FHAB+を活用した利用促進イベント]



[FHAB+の要素を入れた他拠点展開]

検証

- 利用率センサー測定
- スタンディングワークの効果測定
- 歩数イベント参加率



[人流センサによるエリア利用率分析]



[人流センサによる頭頂部追跡]

海外拠点展開(約5000名)
フジクラ健康保険組合 被扶養者展開(約6000名)
FHAB+ 他フロア・エリア。他拠点展開。

エントラリアル開始。深川本社地区佐倉・鈴鹿・沼津事業所。グループ会社展開。(約6000名)
全社健康推進体制の確立。活動量計配布完了。フジクラグループ健康経営宣言。
健康経営推進室を設立。予防プログラムの自社開発開始
健康増進・疾病予防を重点テーマを社内決定

フジクラ健康経営活動

Fujikura Health Activity Base



- サービス提供会社
- ①株式会社イトーキ
 - ②株式会社シマノ
 - ③エルゴトロンジャパン株式会社
 - ④国立研究開発法人産業技術総合研究所

FHAB(ファブ)とは…健康経営の実現のため、社員の健康活動を推進する活動を総称である。

FHAB+ (ファブプラス)とは…組織の生産性を阻害する健康課題を解決する活動を実践するリアル拠点である。

場づくり

意識啓発

拠点改善

健康経営推進室
スタンディングデスク化



スタンディングデスクによる
立ち作業時間
5.5H/1日

健康測定ルーム新設



運用開始後
利用回数
48万回/延べ

オフィス環境改善 FHAB+新設



オフィス環境改善後
FHAB+利用率
41%UP

乳酸菌“しっ得”セミナー



100
人超/1日

漢方を知るワークショップ



40
人超/1回

ノルディックウォーキング



参加人数
120
人超/延べ

活動量計普及率
89%

その他イベント開催数
30種類以上
110回開催

ジテ通(自転車通勤)プログラム



自転車通勤施策開催
4回開催

行動改善

健康意識向上
30%UP

1日の平均歩数
27%UP

柔軟性
8%UP

腹囲低減効果
1.4倍
※1日の平均歩数が増加した人と
増加していない人との比較

うんてい利用率
22%
※FHAB+利用時

身体の動きの良さ実感
106%
※対実施前比

健康度アップ

FHAB+の
継続的環境改善
他事業所への展開

血圧有リスク者数
20%改善

下肢筋力
57%UP

活性度
162%
※対実施前比

時間管理向上
109%
※対実施前比

集中力や感情コントロール力
107%
※対実施前比

活性度アップ

生産性への仮説検証モデル

国内グループ会社
への展開
家族への
健康意識の普及
健康投資指標の策定

テレワークにおけるFMの
あり方確立
健康経営の社会への普及
計測技術・項目の確立
海外グループ会社
への展開
電子カルテ等との
データ連携
健康経営としての
財務指標相当の確立

事業成績

営業利益 **≒510%**
営業利益率 **≒370%UP**
※対実施前比

組織の
生産性
アップ

自然と
生き活きる
文化へ

職域における
[健康投資]市場
の創出

～2-3年
短期的取組み

3年～10年
長期的取組み